

VC4000 4K対応テレビ方式変換装置 (暫定版)

4K Multi-format standards converter

■概要

異なるフレームレートへの4K、HDTVテレビ方式変換において、動きの速い映像でも動きベクトルを用いた高精度の動き補償技術により動画解像度の劣化やジャークネスの発生を最小限に抑えることができるテレビ方式変換装置です。

アップ・ダウン・クロスコンバートに対応しています。



VC4000

■特長

- 動きベクトルを用いた高精度な動き補償技術により、フレームレート変換における動画解像度の劣化やジャークネスの発生を最小限に抑制
- 低遅延のリアルタイム変換が可能
- 4K/HD/SD方式に対応 12G-SDI対応 (オプション)
- オプションの組合せにより、4K⇔4K、4K⇔HD、HD⇔HD、SD⇒HDのアップコンバート・ダウンコンバート・クロスコンバートに対応
- 4K⇔HD、HD⇔HD、SD⇒HD変換時は独立した2系統の方式変換が可能
- 4K 3G-quad、SQD/2SI、Level-A/B、4:2:2 10bit対応
- HDR⇒SDR変換、SDR⇒HDR変換が可能。(HLG標準、PQオプション)
- 4K⇔4K構造変換 (SQD⇔2SI変換、Level-A⇔B変換) が可能
- Rec. ITU-R BT.709/BT.2020 カラースペース変換機能
- エンベデッドオーディオ 48kHz、24bit、16チャンネルに対応
- 音声チャンネルマッピング機能
- Dolby-E音声対応 (オプション)
- Webリモートによる外部制御が可能
- 2重化電源

■テレビ方式変換対応表

IN	OUT	2160p		1080i	
		59.94	50	59.94	50
2160p	59.94	標準装備		オプション① VC4000SYS	
	50				
1080i	59.94	オプション② VC4000SYS		オプション③ VC4000SYS	
	50				
720p	59.94	オプション④ VC4000SYS		オプション⑤ VC4000SYS	
	50				
625i	50			オプション⑥ VC4000SYS	

主な仕様

映像入出力	
TV方式	3840×2160p 59.94Hz 3840×2160p 50Hz 1920×1080i 59.94Hz 1920×1080i 50Hz 1280×720p 59.94Hz 1280×720p 50Hz 720×576i 50Hz
サンプリング構造	4K入出力時 SQD/2SI、Level-A/B、4:2:2 10bit HD入出力時 4:2:2 10bit
信号形式	12G-SDI (オプション) 3G-SDI 2.97Gbps、2.97/1.001Gbps (SMPTE 424M、SMPTE 425M準拠) HD-SDI 1.485Gbps、1.485/1.001Gbps (SMPTE 292M準拠) SD-SDI 270Mbps (SMPTE 259M準拠)
映像入力	4K⇔4K変換時 BNC×4 1系統 75Ω その他の変換時 BNC×1 2系統 75Ω
映像出力	4K⇔4K変換時 BNC×4 1系統 75Ω その他の変換時 BNC×1 2系統 75Ω
音声入出力	
エンベデッド音声	48kHz (映像同期) 24bit 16ch
リファレンス入力	
同期入力	BNC 2系統 75Ω
信号規格	ブラックバースト(BB)、または3値SYNC 自動認識
ブラックバースト入力	525 : 286mVp-p±6dB以内 625 : 300mVp-p±6dB以内
3値SYNC入力	±300mVp-p±6dB以内
その他	
カラースペース変換	Rec. ITU-R BT.709⇔2020変換
4Kデータ構造変換	SQD⇔2SI変換、Level-A⇔B変換
HDR/SDR変換	HDR HLG⇔SDR変換 (PQはオプション)
タイムコード	ATC-LTC、ATC-VITC (SMPTE ST 12M)
LAN (SNMP/Webインターフェース)	RJ-45 10/100 BASE-T 1系統
一般仕様	
寸法	426(W)×132(H)×540(D)mm (ラックマウント金具、突起部含まず)
電源	AC100V~240V 50Hz/60Hz